

地域県土警察常任委員会資料

(令和6年10月8日)

ページ

- 安心して住み続けられる中山間地域創造プラン(案)に係るパブリックコメントの実施について
【中山間・地域振興課】・・・2
- 鳥取砂丘コナン空港第2期コンセッションの実施方針に関する参加者からの意見について
【交通政策課】・・・3
- 鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム(令和6年度全体会議)の開催結果について
【交通政策課】・・・4
- 鳥取を舞台にした映画「ルート29」の公開について
【観光戦略課】・・・5

輝く鳥取創造本部

安心して住み続けられる中山間地域創造プラン（案）に係るパブリックコメントの実施について

令和6年10月8日

中山間・地域振興課

県では持続可能な中山間地域の創造に向けた新たな展開を図っていくため、「鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例」に基づく行動指針として、新たに「安心して住み続けられる中山間地域創造プラン（案）」を県の方向性として作成しました。

については、案に対する県民の皆さまのご意見を広くお聞きするため、パブリックコメントを実施します。

1 パブリックコメント募集期間

令和6年10月9日（水）から10月25日（金）まで

2 安心して住み続けられる中山間地域創造プラン（案）の概要

※現指針（令和2～6年度）の改定ではなく新たに指針（プラン）を策定（令和6年公表日～9年度）。

①新たに「安心して住み続けられる中山間地域創造に向けたビジョン」を明示し市町村・地域団体・県民等に共有する。

【ビジョン（目指すべき姿）】

守り住み続けたいという住民の思いを尊重し、自然環境、歴史、文化、人と人・人と地域との絆の強さを資源に、「みんなで取り組む輝くとっとり中山間地域」

②中山間地域振興の新たな潮流として“デジタル技術の利活用”、“ポストコロナの新たな価値観・人の流れ”を記載。

③『環境づくり』『人づくり』『仕事づくり』の3本柱を立て、この柱に沿って横串を刺す形で各施策を整理。

④人口減少を背景に特に顕在化している解決すべき重要課題として「買物」、「交通」、「医療・福祉」、「子育て・教育」、「農林水産」、「産業振興」について具体的な対応策等を「生活基盤確保」戦略として明示。

3 令和6年度第1回中山間地域等活性化・移住定住促進協議会（9月30日（月）開催）での本プラン案に係る主な意見

※協議会委員：鳥取大学地域学部 筒井教授（協議会会長）ほか有識者9名

- ・全体の方向性は良い。これをどう実現していくかが重要。
- ・今後、指針を踏まえた各施策の進捗を確認する必要があるのではないか。
- ・みんなが主体なので同じ目線で同じ目標に向かっていくことが大事。
- ・Uターンで地元に戻ってきても利便性の良い中心部に帰ってくる。集落単位で見ると奥地の方は人口減少が進んでいる。そこに残された方々をどうするのが課題。
- ・子育て施策として放課後児童クラブへの支援のことを追加してもよいのではないか。
- ・福祉施策は高齢者がメインで書かれているが、障がい者の支援にも目を向けてほしい。

4 今後の策定スケジュール（案）

- ・10月9日（水）～25日（金）：パブリックコメント実施
- ・10月下旬～11月中旬：パブリックコメント実施結果を踏まえ、中山間地域等活性化・移住定住促進協議会での調査審議を経て、プランを策定。
- ・11月下旬：プラン公表。策定したプランは令和7年度当初予算編成等で活用。

鳥取砂丘コナン空港第2期コンセッションの実施方針に関する参加者からの意見について

令和6年10月8日
交通政策課

鳥取砂丘コナン空港の第2期コンセッション（以下「第2期事業」）では、「鳥取県営鳥取空港の設置及び管理に関する条例」に基づき、選定事業者を公募の方法によって選定することを予定しています。

このたび「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（PFI法）第5条第1項及び第17条の規定に基づき「第2期鳥取県営鳥取空港特定運営事業等実施方針」（以下「実施方針」）を策定し、同法第5条第3項の規定に基づき令和6年8月1日付で公表し、令和6年9月13日までの期間において実施方針に関する意見を受け付けました。これを受け、令和6年9月30日までに実施方針に関する意見への回答を公表しましたので、意見及び意見への回答の内容について報告します。

1 実施方針に関する意見受付及び意見への回答状況

- (1) 意見の受付状況：事業期間の延長、運営権者の資産等、運営権者に対する財政支援等、応募者の参加要件及び契約等の承継等に関して、計17件の意見が寄せられた。
- (2) 意見への回答状況：上記(1)に示す意見について、令和6年9月30日までに県ホームページにおいて意見及び意見への回答を公表した。主な意見及び意見への回答は次のとおりである。

URL：<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1364481.htm#itemid1364481> 内

内 容	意見の詳細	回 答
運営権者に対する財政支援等	各財政支援については、毎年度どのタイミング（期初、期末等）でご支援いただけるのでしょうか。	実施契約等に定める運営交付金の交付条件を充足することを条件として、毎年4月頃に交付することを想定しています。
	除雪支援費の基礎額については、最大35年間で①インフレリスクがあること②降雪量の予測が不可能であることから、実績額が基礎額を大幅に上回った場合は県と運営者が協議したうえで、必要に応じて県は運営権者に対し除雪支援費の追加交付を行うとすべきではないでしょうか。	除雪支援費については、実施方針のとおりとします。 除雪支援費は、基礎額の交付だけでなく、各事業年度に運営権者が要した除雪費用の実績額（以下「実績額」）が基礎額を上回る場合における当該超過額の95%相当額についても追加交付することとしています。 加えて、ご懸念されている状況とは反対に、デフレや少雪によって実績額が基礎額を下回ったとしても、県は運営権者に対して基礎額の未使用分の返還を求めることはありません。 そのため、実施方針に記載のとおりのお取り扱いとしても運営権者に過度な負担を課すものではないと考えます。 なお、除雪業務とそれに対する支援についての県の考え方を実施方針に関する説明会で説明していますので、当該説明会（令和6年8月28日）の録画映像（質疑応答）もご確認ください。
国際会館の取り扱い	現状、国内線ターミナルビルは運営権者所有、国際会館は県所有との理解ですが、運営権者が国際会館を取得することは可能でしょうか。	国際会館については、現状のまま県所有とし、運営権を設定します。ただし、第2期事業開始後において、事業期間中に運営権者から国際会館を買い取るの申し出があった場合、県は協議に応じる想定です。詳細は、実施契約書（案）に規定する予定です。

2 第2期事業開始までのスケジュール（予定）

年 度	主な内容
令和6年度	● 特定事業の選定、募集要項等の公表（2月頃）
令和7年度	● 優先交渉権者の選定・公表、基本協定の締結、SPC設立（10月頃） ● 運営権設定及び債務負担行為に係る議会への附議（2月頃）
令和8年度	● 実施契約の締結・公表（4月頃）、業務引継期間（約1年間）
令和9年度	● 第2期事業開始（4月～）

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等をつなぐ二次交通改善活動プラットフォーム (令和6年度全体会議)の開催結果について

令和6年10月8日
交通政策課

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等をつなぐ二次交通改善活動プラットフォーム(令和6年度全体会議)が民間主導で開催されましたので、結果について報告します。

1 開催結果

- (1) 日時：令和6年9月6日(金) 午前10時30分から午前11時45分まで
- (2) 場所：鳥取砂丘コナン空港 国際線ターミナルビル 2F(会議室)
- (3) 構成員：【座長】鳥取大学教授 谷本圭志、【航空関連】ANAホールディングス(株)、ANAあきんど(株)、全日本空輸(株)、【交通事業者】西日本旅客鉄道(株)山陰支社、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、鳥取ハイヤー共同組合、ニッポンレンタカー中国(株)、【観光団体・民間会社】鳥取商工会議所、鳥取県商工会連合会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)麒麟のまち観光局、(有)コナン・クリエーション(北栄町観光協会)、空の駅アドバンス会、鳥取空港空の駅女子会
【オブザーバー】鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、湯梨浜町、北栄町、鳥取県(交通政策課、観光戦略課)
【事務局・調査会社】鳥取空港ビル(株)、八千代エンジニアリング(株) (以上、順不同・名簿順：29名)
- (4) 結果概要：令和5年度の取組状況の総括、令和6年度の取組内容について協議した。令和6年度の取組、継続して検討が必要な項目について協議し、進め方について承認を得た。
- (5) 主な意見：
 - 許諾のあるスマートフォン位置情報を活用した人流分析(人の動線や行動を分析)で、鳥取市内の拠点間移動は、県外からの航空機利用者のみを対象としているか。県内居住者も対象としているか。鳥取県民と県外来訪者では、傾向や意識が異なると思われるため、分けて分析すべきではないか。
 - ANA「旅CUBE」について、バナー(Web上の広告)を付けて「迷ったら鳥取」というキャッチフレーズは良いと思う。観光と食事はセットになるので、食事の案内(例えば美術館の周りのレストラン、スイーツなど)が連携して出せるサイトになると良い。スケジュールを決める際にも重要となる。また、鳥取はGWでも8月でもなく、11月が一番お客さんの動きは大きいので、ぜひ11月に向けて準備を進めてほしい。
 - 空港からネットで注文してかろいちからバスで運んでもらう、という形をとるのか。その場合、料金はどうなるのか。
- (6) 主な回答(事務局及び県)：
 - 鳥取空港発の広域の移動は、航空便利用者のみを対象としている。中心部の拠点間移動の分析は、空港利用者以外に、生活者、ビジネス移動なども含まれる。今回の資料はまとめて示しているが、居住地別の分析など今後進めていく予定である。今後、分析は深度化して報告する。
 - 品物運搬に料金を加算すると、貨客混載の制度の扱いとなる。道路運送法上の制約なども注意して進める必要がある。

2 今後の予定

人流分析について、さらに深度を深め分析結果を二次交通改善に役立つよう検討する。

国庫補助事業で採択(国土交通省総合政策局所管、補助率2/3、実施主体：鳥取空港ビル(株))となった『共創・MaaS実証プロジェクト』について、11月に20日間程度ヒトとモノを運ぶ『共創モデル実証運行事業』を実施予定である。物販はかろいち、わったいなどで扱う特産品を予定しており、バス等によりヒトとモノを運び移動手段の確保、ツインポートの一体化・活性化による交流促進の持続可能な構築を目指す。

今年度も引き続き民間主導で出口戦略の個々の取組を進めるとともに、「安全・安心な空港運営」及び「空港を拠点とした賑わいの創出」を両輪として、本県も関係者と共に取り組んでいく。

【共創モデル実証運行事業の内容】

- ・9月21日～23日にプレ実証実験を実施した。
- ・空港1階案内カウンター横にて、かろいち、わったいなどで取り扱う特産品(計14品)を販売した。
- ・二十世紀梨、牛骨ラーメン、岩のり、板わかめが人気を集めたため、この結果を11月に予定している実証実験に活かすよう準備を進めている。



令和6年度のスケジュール → 9月(梨収穫期)に販売のみプレ実証実施

→ 11月のカニシーズンに実証実験実施を予定

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
▶実施主体:鳥取空港ビル株式会社	関係者協議	プレ実施準備	プレ運営	運営準備	実証実験運営	検証			最終検証まとめ	
▶交通連携:日ノ丸自動車(株)				運行準備	実証運行	本格に向けた課題等整理				
▶物産連携:地場産プラザ わったいな		販売準備	プレ販売	販売準備	販売連携実証	本格に向けた課題等整理				
▶物産連携:笠置中央海鮮市場協同組合 かろいち(候補)		販売準備	プレ販売	販売準備	販売連携実証	本格に向けた課題等整理				
▶情報連携:全日本空輸株式会社(経営戦略室MaaS推進チーム)				情報連携準備		情報プラットフォーム連携				
▶既存会議:鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等をつなぐ二次交通改善活動プラットフォーム				関係者協議、関連施策検討、実施						

鳥取を舞台にした映画「ルート29」の公開について

令和6年10月8日
観光戦略課

鳥取県フィルムコミッションが全面的に撮影協力を行い、令和5年夏に国道29号(鳥取～姫路)を中心に撮影が行われた映画「ルート29」が、11月8日(金)より全国公開されることが決まりましたので報告します。

この全国公開に合わせて、本県としても、ロケ地マップの配布やスタンプラリーなど、県内での機運醸成とともに、県外に向けた積極的な情報発信を行い、本県への観光誘客を図ります。

1 映画「ルート29」について

(1) 概要

- ア 公開日：令和6年11月8日(金)より全国165館で公開
(県内では鳥取シネマ・倉吉シネマエポック・MOVIX 日吉津で公開)
- イ 監督・脚本：森井勇佑(兵庫県出身)
- ウ 原作：詩集『ルート29、解放』著：中尾太一(若桜町出身)
- エ 出演：綾瀬はるか、大沢一菜 ほか
- オ その他：第37回東京国際映画祭(10月28日～11月6日)ガラ・セレクション部門※に正式招待が決定



ポスタービジュアル

※ガラ・セレクション部門…世界の国際映画祭で注目された話題作や邦画の最新作などが扱われる部門

(参考) あらすじ：他者とコミュニケーションを取ることをあまりしない主人公トンボ(綾瀬はるか)が、風変わりな女の子ハル(大沢一菜)を連れて旅に出た先でのさまざまな出会い、そこで次第に深まるハルとの絆によって、からっぽだった心に喜びや悲しみの感情が満ちていく時間を綴ったロードムービー

(2) 県内での撮影

- ア 撮影期間 令和5年7月22日～8月29日
- イ 主な撮影場所
【鳥取市】鳥取砂丘、県庁、鳥取環境大学、若桜街道商店街・大平線通り商店街・新町通り【若桜町】岸野橋付近【八頭町】物産館みかど、若桜鉄道南踏切【米子市】メイちゃん農場【大山町】甲川上流【南部町】とっとり花回廊など



映画のワンシーン(鳥取砂丘)

2 主な応援企画

- (1) ロケ地マップの作成・特設ページの開設(10月下旬予定)
 - ・鳥取・兵庫両県のロケ地や観光情報を掲載したロケ地マップを作成
 - ・鳥取県観光連盟ホームページにロケ地や観光情報を掲載した「ルート29」特設ページを開設
- (2) スタンプラリー(11月上旬開始予定)
 - ・国道29号沿いのロケ地を巡るスタンプラリーの実施
- (3) とっとり県政だより11月号
 - ・11月号表紙に掲載するほか、特集記事を掲載する
- (4) 首都圏アンテナショップでの応援企画(11月上旬より開始予定)
 - ・とっとり・おかもま新橋館でのパネル展およびレストランフェアの実施
- (5) 首都圏等の映画館でのPR
 - ・映画の上映に合わせて東京・大阪の映画館にて鳥取県PRコーナーの設置

3 その他

映画公開に先駆け、令和6年10月7日(月)に、森井監督及び原作者の中尾氏が平井知事を表敬訪問され、映画撮影にかかる協力のお礼、及び今後のPRに向けた協力依頼がありました。